



平成25年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年3月14日

上場会社名 株式会社ウイルコホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7831 URL <http://www.wellco-corp.com>
 代表者（役職名） 代表取締役会長兼社長（氏名） 若林 裕紀子
 問合せ先責任者（役職名） 財務部長（氏名） 見山 英雄（TEL）076（277）9831
 四半期報告書提出予定日 平成25年3月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年10月期第1四半期の連結業績（平成24年11月1日～平成25年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第1四半期	3,461	△30.6	147	—	176	—	136	—
24年10月期第1四半期	4,983	△2.9	△198	—	△196	—	△141	—

（注）包括利益 25年10月期第1四半期 184百万円（－％） 24年10月期第1四半期△139百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第1四半期	5.54	—
24年10月期第1四半期	△5.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第1四半期	12,129	6,045	49.8
24年10月期	12,906	5,861	45.4

（参考）自己資本 25年10月期第1四半期 6,045百万円 24年10月期 5,861百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年10月期	—	—	—	—	—
25年10月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想（平成24年11月1日～平成25年10月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	6,290	△38.7	200	—	210	—	210	—	8.52
通 期	12,570	△21.9	240	—	250	—	250	△84.1	10.14

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年10月期 1 Q	24,650,800株	24年10月期	24,650,800株
② 期末自己株式数	25年10月期 1 Q	2,540株	24年10月期	2,540株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年10月期 1 Q	24,648,260株	24年10月期 1 Q	24,649,200株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現在入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P. 3
4. その他	P. 3
5. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、2012（平成24）年10-12月期のGDP成長率（季節調整済前期比、2次速報値）は、年率換算0.2%と3四半期ぶりにプラス成長となりました。また、長く続いてきた円高傾向も、11月を境に基調を変えつつあります。しかし、現金給与総額や消費支出の伸びに結びつくまでには至ってはおりません。一方、2012年（1～12月）の日本の総広告費は、その前年における震災による広告自粛の反動もあり、前年比103.2%と増加しました。内訳をみますと、「折込広告」（同102.1%）、「DM」（同101.3%）等の広告関連印刷も増加しております。

このような環境の中、当社グループにおいては、前期より継続して推進中の営業力強化（新規獲得・既存先拡大・新商品拡販等）による売上拡大と製造部門における業務効率化によるコスト削減の効果が漸く出始めたことにより、情報・印刷事業の売上高は前年同期に比し大幅増収となり、また営業損益についても、大幅な改善が奏功し利益を計上することができました。一方、新規事業であるライナーレスラベル事業推進による環境対応型製品の販売に向け開発を促進しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,461,194千円と見掛け上は前年同四半期比30.6%の大幅減少となりました。しかしながら、昨年5月に譲渡いたしましたダイレクト・マーケティング事業の前年同四半期における売上高（2,097,855千円）を除外した情報・印刷事業のみでの比較で見ますと、前年同四半期比19.9%の増収となっております。また、当四半期の営業利益は147,781千円（前年同四半期営業損失198,295千円）と大幅な増益となり、情報・印刷事業のみの比較では、増収・増益を達成することができました。

（ご参考）

（単位：千円）

	前第1四半期連結 累計期間	当第1四半期連結 累計期間	前年同期比	増減率
情報・印刷事業	2,885,954	3,461,194	575,239	19.9%
ダイレクト・マーケティング事業	2,097,855	—	△2,097,855	—
売上高	4,983,810	3,461,194	△1,522,616	△30.6%
情報・印刷事業	49,650	261,636	211,986	427.0%
ダイレクト・マーケティング事業	△133,117	—	133,117	—
セグメント利益	△83,466	261,636	345,103	—
全社費用	114,828	113,855	△973	△0.9%
営業利益	△198,295	147,781	346,077	—

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は12,129,326千円と、前連結会計年度末に比べて777,407千円減少いたしました。これは主として、現金及び預金の減少304,726千円、その他（流動資産）の減少508,174千円によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は6,083,849千円と、前連結会計年度末に比べて961,554千円減少いたしました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加373,105千円、ファクタリング未払金の減少727,012千円、預り金の減少527,420千円によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は6,045,476千円と、前連結会計年度末に比べて184,146千円増加いたしました。これは主として、利益剰余金の増加136,514千円、その他有価証券評価差額金の増加52,207千円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年10月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、去る平成24年12月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、過去において連続して営業損失を計上しており、当第1四半期連結会計期間において、営業利益、経常利益および四半期純利益を計上しているものの、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が、引き続き存在しております。

当社グループは、当該状況を改善・解消すべく、以下の施策を実施することにより、収益性の改善と財務体質の強化を図ることにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

- ①新規顧客の獲得・既存得意先のシェア拡大、同業他社との深耕、ターゲットを絞った営業提案による売上の拡大と利益の向上を図ってまいります。
- ②高付加価値製品の開発・投入による事業領域の拡大を含めた売上の増進と利益の向上を図ってまいります。
- ③人材育成による営業力・品質の向上による業務効率の向上を図ってまいります。
- ④内製率の向上及び設備保全の強化による原価の低減を図ってまいります。

4. その他

訴訟事件等について

当社を被告として、7件（損害賠償等請求額合計3,344,480千円）の損害賠償等請求訴訟が係争中であります。これらの訴訟は、いずれも低料第三種郵便の利用に関するもので、日本郵便株式会社より、損害を被ったと主張し、当社に損害賠償を請求するもの、キューサイ株式会社および株式会社博報堂より求償金の請求を求めるものとなっております。

このうち、キューサイ株式会社との訴訟につきましては、平成25年2月12日に、当社に対し、48,941千円及び遅延損害金の支払いを命ずる判決がありました。当社といたしましては、同社の損害に関しては不法行為責任はなく、当該判決は受け入れがたいものであるため、平成25年2月15日に東京高等裁判所に控訴しております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	2,873,919	2,569,193
受取手形及び売掛金	3,190,912	3,169,420
商品及び製品	103,772	112,915
仕掛品	54,681	70,261
原材料及び貯蔵品	192,424	220,173
その他	818,795	310,620
貸倒引当金	△84,899	△86,403
流動資産合計	7,149,607	6,366,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,416,845	1,392,487
機械装置及び運搬具（純額）	932,677	956,096
土地	2,131,532	2,131,532
その他（純額）	384,560	367,568
有形固定資産合計	4,865,615	4,847,685
無形固定資産	51,157	43,538
投資その他の資産		
投資有価証券	652,254	696,696
その他	469,214	482,216
貸倒引当金	△281,114	△306,994
投資その他の資産合計	840,353	871,918
固定資産合計	5,757,126	5,763,143
資産合計	12,906,733	12,129,326
(負債の部)		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,433,369	1,806,474
短期借入金	587,147	526,125
ファクタリング未払金	2,605,494	1,878,481
未払法人税等	16,631	52,720
預り金	561,777	34,357
賞与引当金	38,178	31,782
その他	603,394	606,753
流動負債合計	5,845,993	4,936,696
固定負債		
長期借入金	323,718	259,859
リース債務	301,730	294,787
退職給付引当金	246,117	254,523
繰延税金負債	316,181	326,299
資産除去債務	9,366	9,386
その他	2,296	2,296
固定負債合計	1,199,410	1,147,153
負債合計	7,045,404	6,083,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年1月31日)
(純資産の部)		
株主資本		
資本金	1,667,625	1,667,625
資本剰余金	1,759,449	1,759,449
利益剰余金	2,542,247	2,678,762
自己株式	△608	△608
株主資本合計	5,968,713	6,105,228
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価 差額金	△12,694	39,512
為替換算調整勘定	△94,688	△99,264
その他の包括利益累計額合計	△107,383	△59,751
純資産合計	5,861,329	6,045,476
負債純資産合計	12,906,733	12,129,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年1月31日)
売上高	4,983,810	3,461,194
売上原価	3,050,017	2,820,419
売上総利益	1,933,792	640,775
販売費及び一般管理費	2,132,088	492,993
営業利益又は営業損失(△)	△198,295	147,781
営業外収益		
受取利息	572	441
受取配当金	4,910	6,030
受取賃貸料	9,119	5,335
為替差益	—	25,019
その他	10,608	7,907
営業外収益合計	25,211	44,735
営業外費用		
支払利息	13,996	7,974
不動産賃貸原価	4,143	4,420
為替差損	695	—
その他	4,190	3,935
営業外費用合計	23,026	16,329
経常利益又は経常損失(△)	△196,109	176,187
特別利益		
固定資産売却益	263	—
投資有価証券売却益	—	13,779
役員退職慰労引当金戻入額	31,720	—
特別利益合計	31,983	13,779
特別損失		
固定資産除却損	1,025	104
貸倒引当金繰入額	7,425	—
関係会社株式評価損	592	1,410
ゴルフ会員権評価損	6,439	—
特別損失合計	15,482	1,514
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△179,609	188,451
法人税等	△38,485	51,936
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△141,124	136,514
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△141,124	136,514

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年1月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△141,124	136,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,199	52,207
為替換算調整勘定	△46	△4,575
その他の包括利益合計	1,152	47,631
四半期包括利益	△139,971	184,146
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△138,018	184,146
少数株主に係る四半期包括利益	△1,952	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。